



LIFE & STYLE BOOK

BRIGHT CROSS HAKATA

LIFE&STYLE

3 TYPES

9 STYLES

ケーススタディで見る
それぞれの住まいのカタチ

利便性の良い場所で必要な広さの住まいに効率よく住むため、
お客様それぞれのライフステージに合わせたお部屋の使い方。
ここでは3タイプのプランでそれぞれ違ったライフスタイルをご紹介します。
是非、このLIFE&STYLEブックを通して
あなたの描く未来を感じていただけたら幸いです。



CASE STUDY 1-1

S-B TYPE for FAMILY

家族3人のライフスタイル



完成予想イラスト

2LDK+S+W.I.C

data 住戸専有面積／65.22㎡(約19.72坪)

pickup

1 リビング・ダイニング&洋室2

Open: ウォールドアを開けた状態



Close: ウォールドアを閉じた状態



(写真/s-H type)

リビング・ダイニングから繋がる洋室2はウォールドアを全開にして、いつもは連動した大空間として使用。カウンターテーブルを設置すれば、子どもが勉強をしたり、仕事の資料を広げてパソコン作業をしたり、本を読んだりできるファミリースペースとなる。テレワークの際には、ウォールドアを閉じておくことで、個室として使用できる。子どもが成長したときには、子ども部屋にするなど、フレキシブルな使い方が可能。

pickup

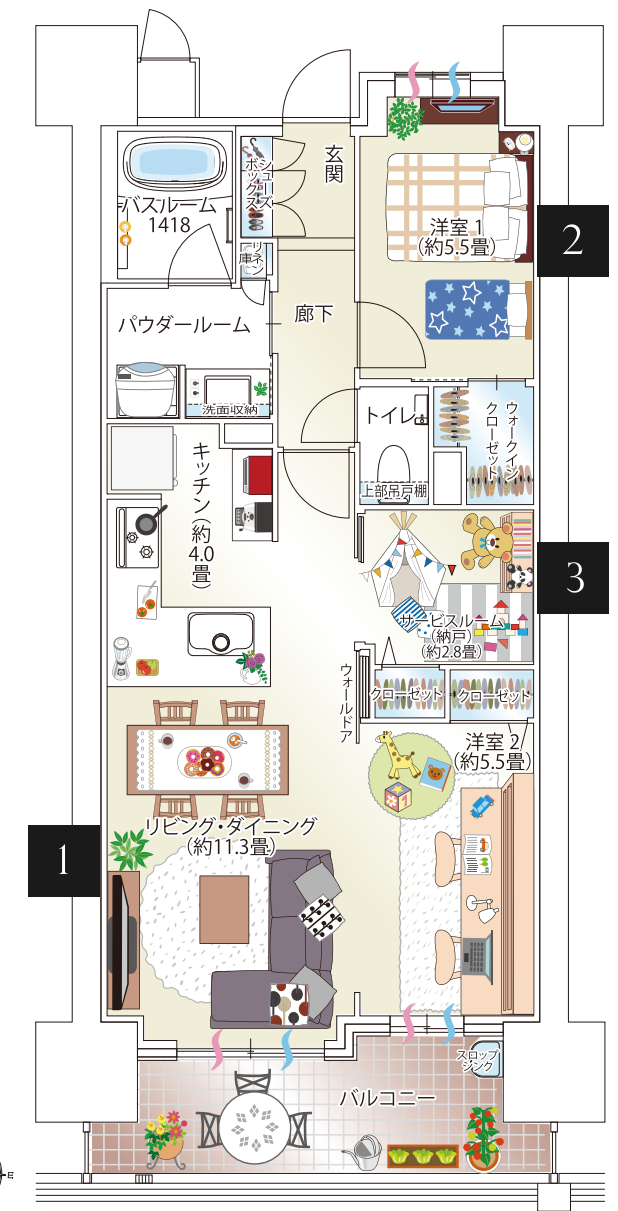
2 洋室1

夫婦の主寝室として使用。子どもが小さいので、3人一緒に寝るスペースとして活用。

pickup

3 サービスルーム (納戸)

キッズスペースとして使用。2枚引き戸を全開にすればキッチンで調理しながら遊ぶ様子を確認することができる。秘密基地のようなスペースが子どもの想像力を育んでくれる。子どもが遊ぶものをここに置いておくことで、来客時にはドアを締めるだけで片付けが完了。



通風 採光

CASE STUDY 1-2

S-B TYPE for DINKS

夫婦ふたりのライフスタイル



完成予想イラスト

2LDK+S+W.I.C

data 住戸専有面積／65.22㎡(約19.72坪)

pickup

1 サービスルーム(納戸)



ヨガや
フィットネスなど
トレーニングの
部屋として。
自宅で汗を流す空間に

自宅で身体を動かすトレーニングのスペースとして、スポーツジムに行くのではなく、自宅で汗を流す空間に。フィットネスバイクもおけるスペース。ヨガのポーズの確認のために、大きな姿見の鏡を壁面に設置。鏡は、洋服のコーディネートを確認する姿見の鏡としても使用可能。クローゼットがあるので、そこに洋服を入れておくとコーディネートに便利。

pickup

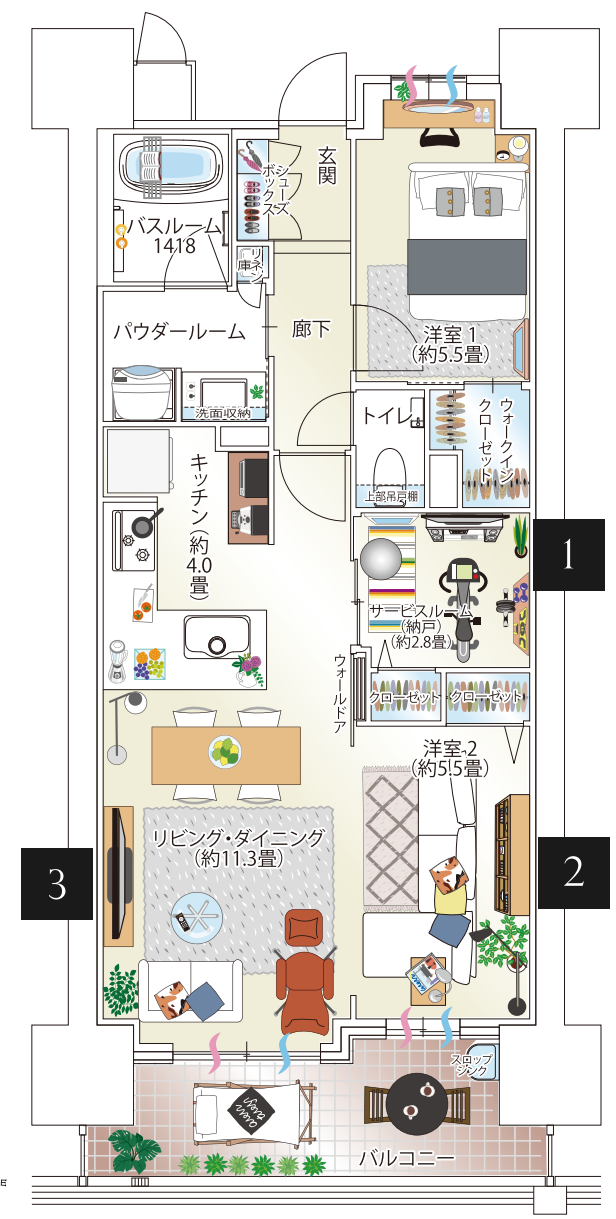
2 洋室1&洋室2

一日の疲れをゆったりと癒せる2人の主寝室。どちらかがテレワークのときには、この場所で仕事ができる。ウォールドアを開放することで、LD+洋室2で夫婦ふたりがゆったりと過ごせる大空間が誕生。カウチソファを配置するなど、心地よい空間の使い方が可能。広々とした空間に、お気に入り家具やインテリアなどのアイテムに囲まれた生活を実現することができる。

pickup

3 リビング・ダイニング

洋室2を開放して、一体感のある空間として使用しているので、ダイニングテーブルも余裕を持って配置することができる。大画面のテレビを配置し、ゆったりと鑑賞も。



通風 採光

CASE STUDY 1-3

S-B TYPE *for* SENIOR

シニアふたりのライフスタイル



完成予想イラスト

2LDK+S+W.I.C

data 住戸専有面積／65.22㎡(約19.72坪)

pickup

1 サービスルーム(納戸)



趣味に没頭できる
マルチルーム。
お互いの存在を
快適な距離感で
感じる。

お互いの楽しみを満喫できるマルチルーム。好きな本を読んだり、音楽を聞いたり。机を設置して、集中できる場所、作業を中断してもそのままにできる場所を提供。壁には本棚やそれぞれの趣味を収納できる棚を設置。夫が読書や模型、妻がパッチワークなどができる。扉を開ければ、お互いの存在を確認できる距離なのもちょうどいい。

pickup

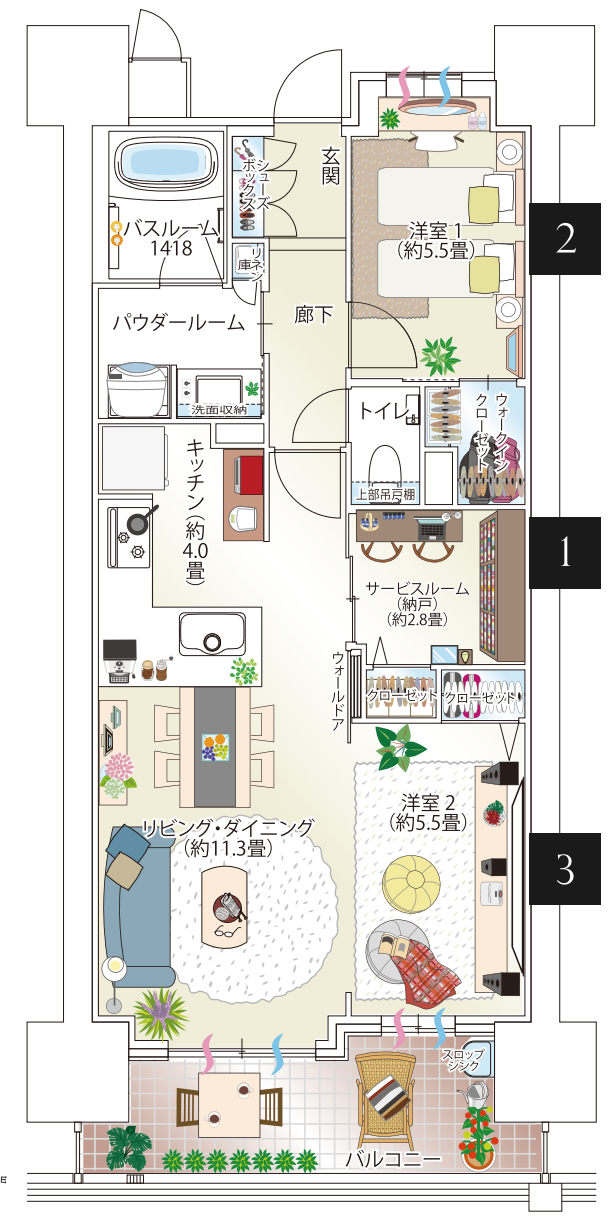
2 洋室1

夫婦の寝室。お互いの時間のペースを守るため、シングルベッドを2つ配置。程よい距離感を大切にしている。

pickup

3 洋室2

家で過ごす時間が多くなってきたからこそ、家で楽しめることを極める。洋室2のウォールドアを開放して、リビング・ダイニングと繋げて使用。大空間を生かしてホームシアターを設置。大きなスクリーンで映画やスポーツなどを思う存分楽しむ。



通風 採光

CASE STUDY 2-1

S-C TYPE for SINGLE

ひとりのライフスタイル



2LDK+W.I.C

data 住戸専有面積／56.13㎡(約16.97坪)

pickup

1 リビング・ダイニング



心がやすらぐ
グリーンが存在。
安らぎを重視した
空間に。

部屋にグリーンを置いて、心がやすらぐ空間を創る。気持ちを張り詰めている時間からオフに切り替えるために、リビング・ダイニングにはやすらぎを重視。奥行きのあるリビング・ダイニングは家具やグリーンを配置しやすい形状なのが便利。

pickup

2 洋室1

忙しく充実した日々を送っているから、寝室ではゆったりとくつろぎたい。ナチュラルカラーの家具などを配置して、やさしい空間。ベッドに入りながら映画をみたりと、時間を気にせずのんびりと過ごすことができる。洋服をまとめて収納できるウォークインクローゼットが便利。ドレッサーを置いて、身支度もチェックできる。

pickup

3 洋室2

集中できるスタディールームとしてコーディネートされた洋室2。本棚などを配置することで、必要な資料などをスムーズに取れる機能性。機能美を感じさせる空間で、この部屋に入れば自然とオンになるような感じ。それでいて、落ち着きとデザイン性の雰囲気を持つ。例えばカフェと図書館をあわせたような雰囲気の空間。

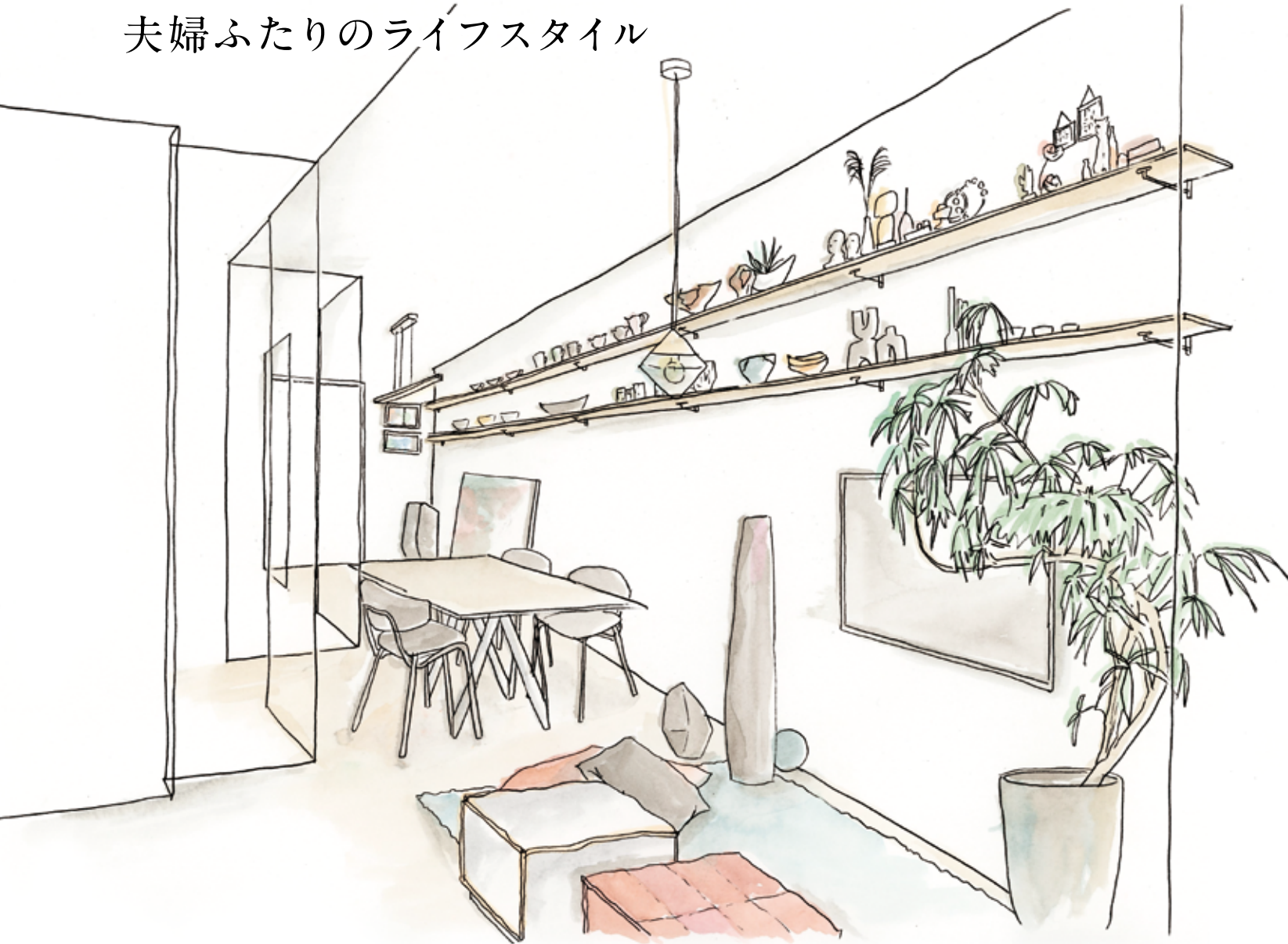


通風 採光

CASE STUDY 2-2

S-C TYPE for DINKS

夫婦ふたりのライフスタイル



2LDK+W.I.C

data 住戸専有面積／56.13㎡(約16.97坪)

完成予想イラスト

pickup

1 リビング・ダイニング



アートやオブジェなど
お気に入りの
囲まれて暮らす。

縦長のリビング・ダイニングには奥行きのある空間を利用して飾り棚を設置することで、自分たちの作品や気に入ったアーティストの作品を飾るアート空間を作り出す。気に入ったものに囲まれて暮らす心地よさ。季節に合わせて作品入れ替えることで、まるで模様替えのような新鮮さを味わえる。

pickup

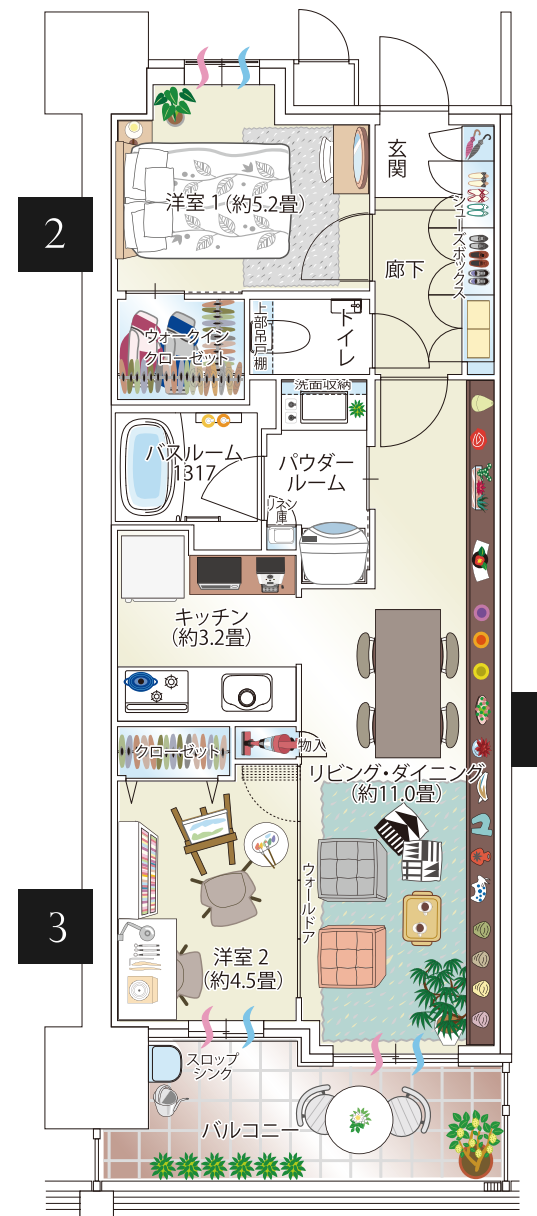
2 洋室1

リビング・ダイニングや趣味の部屋として使用する洋室2から離れて、独立性の高い洋室1は主寝室に。

pickup

3 洋室2

趣味を徹底的に楽しむ空間。自宅で絵を描いたり、陶芸のロクロを回すなど、2人共通の趣味を常設できる。片付ける必要がないので、オン・オフの切り替えも簡単。来客があっても、扉を閉めればOK。集中しながらも、リビングが隣にあるので、お互いの気配はいつも近くに感じられる。



通風 採光

CASE STUDY 2-3

S-C TYPE for FAMILY

家族3人のライフスタイル



2LDK+W.I.C

data 住戸専有面積／56.13㎡(約16.97坪)

完成予想イラスト

pickup

1 リビング・ダイニング&洋室2

Open: ウォールドアを開けた状態



Close: ウォールドアを閉じた状態



(写真/s-H type)

奥行きのあるリビング・ダイニングは、家具を配置しやすいので、お気に入りのインテリアをコーディネートすることができる。洋室2のウォールドアを開閉することで、空間を変化させることができるのもこのプランの特長。アウトボール工法により、洋室2には梁が出ていないのでより家具が配置しやすい。効率よく空間を使うことができるので広さを感じる。

pickup

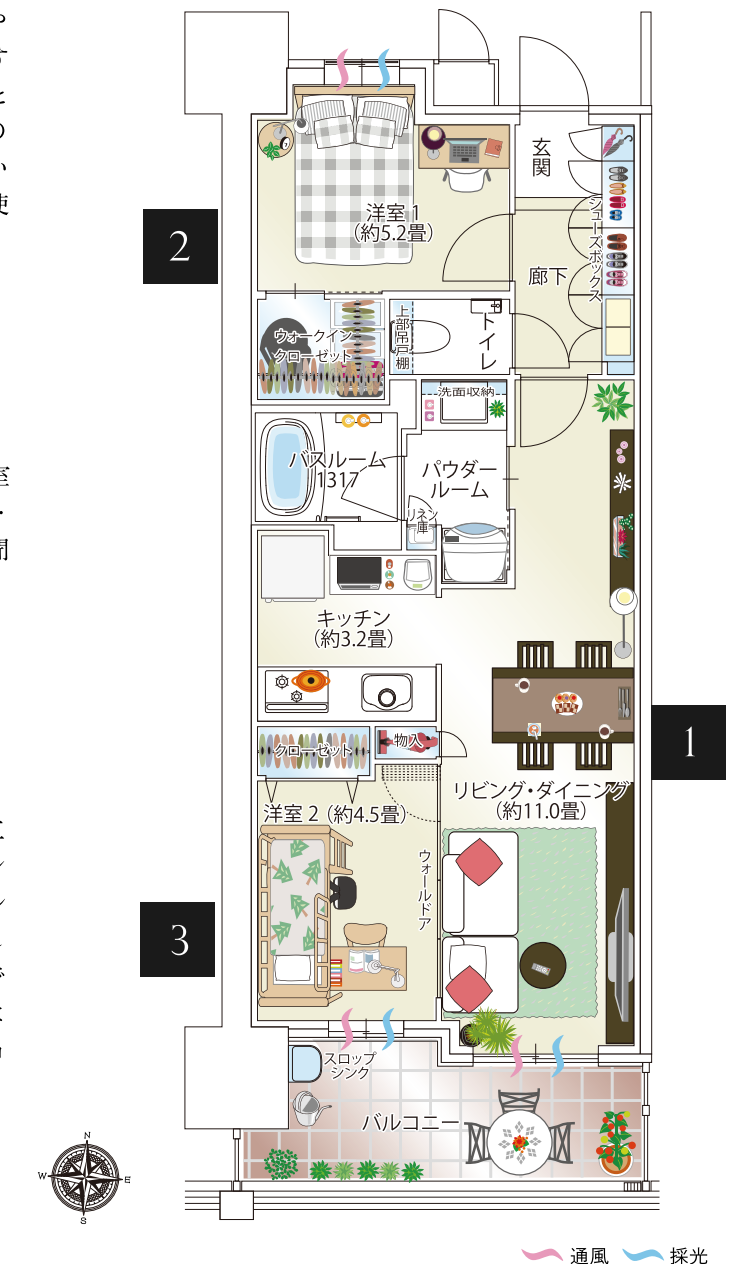
2 洋室1

主寝室として使う洋室1。テレワークの場合にも個室として使えるように、ワークスペースを確保。リビング・ダイニングから少し離れて独立性が高く、生活音が聞こえにくいのでweb会議もストレスなく可能。

pickup

3 洋室2

子どもには、家族と一緒に過ごす大切な時間と独立心を育むことを両立できるように、リビング・ダイニング横の洋室2を子ども部屋に。小さいときはウォールドアを全開にしておくことで、子どもの領域を確保しながら、家族の目が届く。成長して個室にしたときでも、必ずリビング・ダイニングを通る動線で「おはよう」「いってきます」と自然な家族のコミュニケーションを育むことができる。



通風 採光

CASE STUDY 3-1

S-D TYPE *for* SINGLE

ひとりのライフスタイル



完成予想イラスト

1DK

data 住戸専有面積/40.86㎡(約12.36坪)

pickup 1 ダイニング

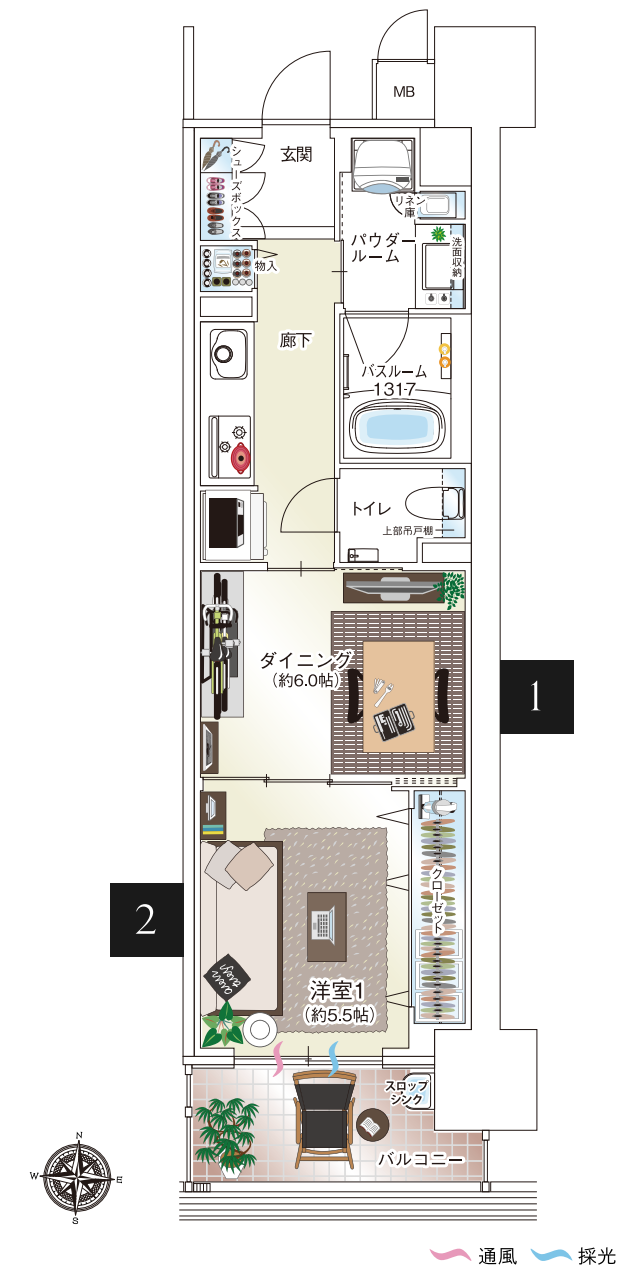


自分の好きなものを
並べてまるで
秘密基地のような
雰囲気に

ブルックリン風のコーディネート。ダイニングと洋室1を一体化して使う。ダイニングの壁には趣味の自転車を保管。メンテナンスもでき、インテリアの一部として眺めることができ一石二鳥。隠れ家、秘密基地のような雰囲気で、自分の世界に入ることができる住まい。

pickup 2 洋室1

ソファベッドとすることで、広がりのある空間になる。縦長1DKのメリットは家具を配置しやすい点。



CASE STUDY 3-2

S-D TYPE *for* SINGLE

ひとりのライフスタイル



完成予想イラスト

1DK

data 住戸専有面積／40.86㎡(約12.36坪)

pickup

1 キッチン



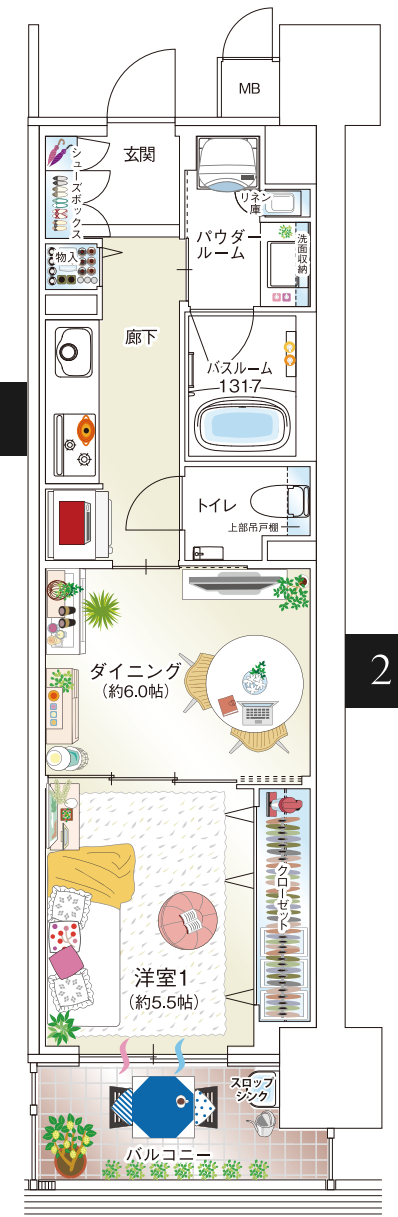
ゆったりとしたキッチンで
お店で食べた料理を再現。
食材は隣接の
ららぽーと福岡で。

広いキッチンスペースだから、お家時間を満喫できる。自宅で過ごす時間が増えてきたからこそ、料理やお菓子づくりをする機会も増えてくる。そんなとき、広いキッチンが便利。作業スペースが広いので、作業効率もアップ。ケーキづくりも腕が上がる。食材はららぽーと福岡に多彩に揃い、アイデアがひらめくお店も揃っているのが嬉しい。

pickup

2 ダイニング

カフェのようなナチュラルスタイル。居心地の良さを重視した雰囲気。作った料理やお菓子を撮影するときにも、インスタ映えするような空間。料理を作るだけで終わってしまうのではなく、撮影してSNSに発信するという新しい楽しみ方も増える。



通風 採光

CASE STUDY 3-3

S-D TYPE *for* DINKS

夫婦ふたりのライフスタイル



完成予想イラスト

1DK

data 住戸専有面積／40.86㎡(約12.36坪)

pickup 1 ダイニング

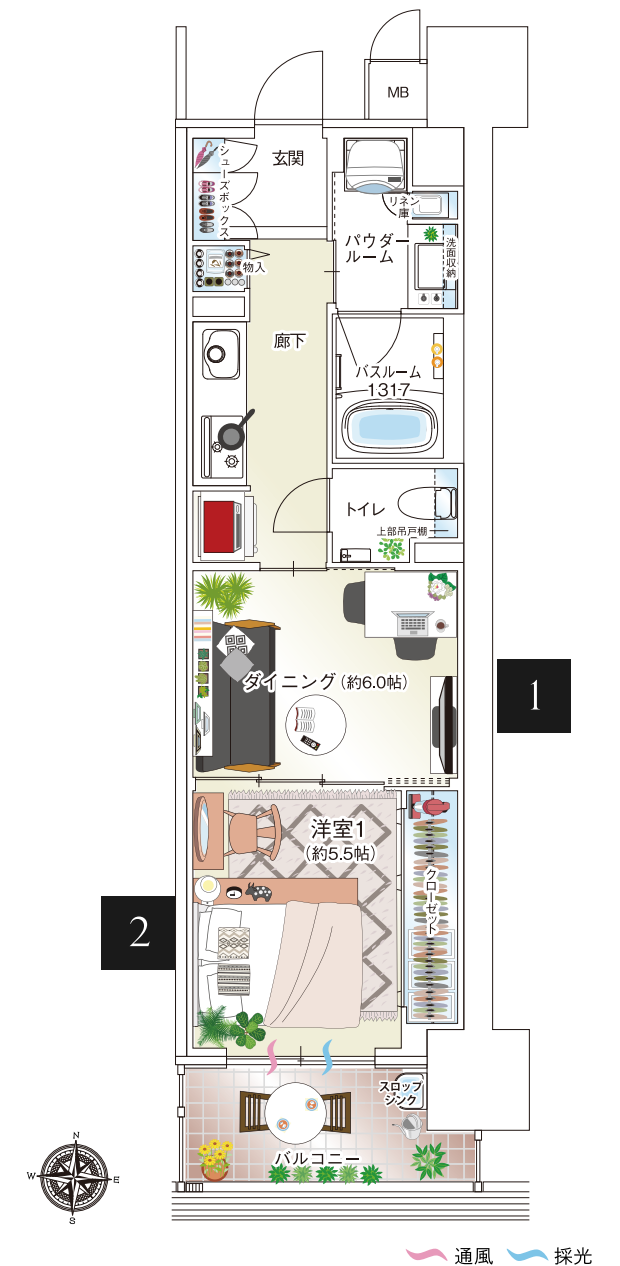


二人にとって居心地の良い
フィットする広さ

ダイニングにソファ、洋室1にベッドを置いて、それぞれの部屋の役割をもたせながらも、日中はウォールドアを全開にすることで、2つの空間を連動させて広さを満喫。家具やインテリアも繋がりのあるコーディネート。統一感をもたせることで、広さも感じさせる。二人にとって居心地の良い空間は、ちょうどよい広さが生み出してくれる。

pickup 2 洋室1

二人のプライベート空間。普段は全開でダイニングと連動させることで奥行き感を出して、より広く見せる。テレワークなどの場合は閉じることで、ダイニング・洋室がそれぞれが個室となる。



通風 採光